



ヴィーブルくん

ヴィーブル & 情 報 コミュニティ

月 末 休 館 日 ヴィーブルトレーニングルーム・合志歴史資料館・合志図書館 8月31日(火)

前売券好評発売中!

合志市文化芸術自主事業 「井上あずみファミリーコンサート」

「さんぽ」となりのトトロや、「君をのせて」(天空の城ラピュタ)でおなじみの井上あずみさんのコンサートです。

●と き 8月22日(日) 開場 午後2時 開演 午後2時30分

●ところ ヴィーブル 文化会館

●入場料 (全席指定)

前売券 一般券 1,500円
中学生以下券 1,000円

当日券 各500円増し

※チケットの交換、返金はできません。

●プレイガイド ヴィーブル

●問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習班(ヴィーブル) ☎248-5555

合志市文化芸術自主事業 「加藤登紀子コンサート 詩と歌の世界」

●と き 11月13日(土)

開場 午後4時30分 開演 午後5時

●ところ ヴィーブル 文化会館

●入場料 前売券 3,500円(全席指定)

※前売券発売は9月12日(日)午前9時から

※詳しくは、後日各戸配付するチラシをご覧ください。

●問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習班(ヴィーブル) ☎248-5555

後期生涯学習主催講座のご案内

10月から開講する生涯学習主催講座の案内を、8月中旬に区長便を通じて各戸に配付します。詳細は案内のチラシをご覧ください。

また、ヴィーブルなどの各施設にもチラシを置きますので、ぜひご覧ください。

●問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習班(ヴィーブル) ☎248-5555

健康づくり講演会

福祉施設に勤務しながら、健康づくりに関する講演もしている村上光昭さんを招いて、講演会を開催します。スポーツの指導をしている人や福祉に興味のある人など、多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

当日は実技指導を予定していますので、動きやすい服装でお越しください。

ヴィーブル子ども劇団10周年記念企画第1弾 中学生・高校生合同公演「青色グラフィティ」

～いつもよりちよっぴり暑い、私達の夏物語～

入場無料 (全席自由)



1回目

●と き 8月22日(日)

開場 午後5時30分 開演 午後6時

●ところ 熊本市男女共同参画センター 「はあもにい」

2回目

●と き 8月29日(日) 開場 午後2時30分 開演 午後3時

●ところ ヴィーブル 文化会館

●問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習班(ヴィーブル) ☎248-5555

三つの木の家宿泊自然体験 青少年リーダー募集!

三つの木の家では、自主事業の一つとして、小学生を対象とした3泊4日の宿泊自然体験を行なっています。その際、子どもたちの生活指導をしてくれる青少年リーダー(学生ボランティア)を募集します。

ボランティアに興味のある人、三つの木の家宿泊体験の卒業生など、お気軽にご応募ください。

●実施期間 年に4回程度

※開催前に事務局から案内をお送りします。

●対象 高校生・大学生

●申込締切 9月10日(金)

●申し込み・問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習班(御代志市民センター)

☎242-1190

●と き 9月12日(日)

受付 午前9時30分

開会 午前10時～(約90分)

●ところ ヴィーブル サブアリーナ

●入場料 無料

●問い合わせ先 生涯学習課 スポーツ振興班(ヴィーブル)

☎248-5555

こうし 歴史発見!

第35回

合志市の今昔 その四 合志市竹迫 (旧合志町大字竹迫)

竹迫は本市の東部に位置し、東は菊池市、大津町および菊陽町に接しています。竹迫は、中世の終りから近世にかけて竹迫村ではなく竹迫町(あるいは竹迫町村)と呼ばれていました。この場合の町(村)とは、農村部において経済的な中心となった在郷町のことであり、一説によれば、正治2(1200)年に「下市の庄」を「竹迫の庄」と改め、町号を称することが許されたといわれています。近代に入り、明治22年に他の村々と合併して合志村大字竹迫となりました。江戸時代の寛永10(1633)年の人畜改帳には、総人数529人、総石高は627石、牛63頭、馬108頭と記されています。これに対し250年後の明治16年の調べでは、戸数170戸に767人が住んでおり、職業は農業が圧倒的で131戸、他には大工5戸、紺屋染物屋2戸、仲買2戸、小売20戸、雑職(日雇い他)7戸などの記載があります。特筆すべきことは、旅館屋が3戸あったことです。なお、俳優もいて俳優税15円が課せられています。生産物に目をやると、農耕用の牝馬が184頭飼育され、農作物では野稲65石、大豆92石、小豆35石、粟719石、稗96石、蕎麦115石、裸

麦112石、小麦552石、甘藷12万斤、蘿蔔(大根)4万2千斤、煙草6千500斤、茶100斤、繭5石5斗の生産がありました。江戸時代、細川藩は郡と村の間に手永と呼ばれる行政単位を置きましたが、本市一带は合志郡の西部を占める竹迫手永に属し、その役所である会所が竹迫に置かれました。近代に入り、明治5年に竹迫郵便取扱所(後の竹迫郵便局)が設置され、明治7年には竹迫校(明治15年には男120人、女46人が在籍、昭和34年に合志小学校に統合)が創立、明治21年には熊本区裁判所竹迫出張所(後に熊本地方法務局合志出張所、通称「登記所」)が置かれました。近代から近代にかけて竹迫町は合志郡西部の政治経済の中心を占めていました。文化財には、市指定文化財で八百年の伝統を引き継ぐといわれる竹迫観音祭、医音寺跡のほか、達磨寺跡、下町天満宮、日向天満宮、竹迫の六地藏、合志三十三観音の21番札所竹迫観音堂、眼鏡橋の竹迫橋、宝篋印塔、竹迫会所跡、竹迫鞍馬まつり、竹迫初市などがあります。平成21年11月末には、390戸、1,047人となりました。



以前は商店が軒を並べていた竹迫の通り

菊池地域「認知症を知る」普及啓発シンポジウム

地域の皆さんが認知症についての理解を深め、認知症の人を地域で支え合い、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりについて考えていただくためのシンポジウムを開催します。認知症予防研究の分野で活躍されている矢富直美先生を講師に迎え、認知症予防に関する貴重な講演や、熊本で認知症の人たちを支えるキーパーソンの皆さんによるパネルディスカッションを行ないます。

と き 9月25日(土)

受付 午後0時30分～

開演 午後1時30分～4時10分

ところ ヴィーブル 文化会館(駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせをお願いします。)

参加料 無料

【第一部】講演「認知症予防について」

〈講師〉東京都健康長寿医療センター研究所主任研究員 矢富 直美先生

主な出演番組

「たけしの健康エンターテインメント! みんなの家庭の医学」

主な著書 「地域型認知症予防プログラム実践ガイド」ほか



【第二部】パネルディスカッション

〈テーマ〉認知症の方を地域で支えるまちづくり

●菊池地域振興局 保健福祉環境部長

上野達郎さん

●菊池中央病院 医師 (認知症の人と共に暮らす会「きくち」会長) 曾山直宏さん

●公益社団法人 認知症の人と家族の会

熊本県支部 世話人代表 米満淑恵さん

●社団法人 熊本県社会福祉士会

権利擁護センター ばあとなあ熊本

副運営委員長 猪野真博さん

問い合わせ先 合志市地域包括支援センター(西合志庁舎) ☎242-1124